

2-3 共同研究

昭和62年度に実施した共同研究は、次のとおりである。

研究題目	概要	共同研究の相手方	担当部室
写真製版技術を応用した木竹製品等の加飾技術に関する研究	<p>パソコン C A D を用いて図柄の開発研究を行い、その有効性を確認した。</p> <p>また、写真製版技術を応用して、サンドブラストによる竹表皮への加飾技術を究明し、一方 U V 塗料の利用や、塗膜欠陥(しわ、溜り)の利用により独自の加飾方法を見いだした。</p>	<p>京都市工業試験場 広島市工業技術センター</p>	デザイン開発室
低品位窯業原料の有効利用技術の研究開発	<p>高勾配磁選機により人米カオリンの精選を行い、薩摩焼の配合原料に用いて製品評価を行った結果、H G M S 処理産物は白色度が大きく、薩摩焼に 60 %程度配合すると市販坯土とほぼ同等の性能が得られた。</p>	<p>工業技術院 九州工業技術試験所</p>	窯業部